

日本キャリア教育学会
第 36 回研究大会プログラム



研究大会テーマ

「キャリア教育の過去・現状と未来」

主催：日本キャリア教育学会 第 36 回研究大会実行委員会

後援：沖縄県教育委員会 沖縄県高等学校進路指導研究会 沖縄心理学会

会期：2014 年 11 月 22 日(土)～23 日(日)

会場：琉球大学教育学部(千原キャンパス)

〒903-02013 沖縄県西原町字千原 1 番地

ご挨拶

会員の皆様方におかれましては益々ご清勝のこととお慶び申し上げます。

この度、日本キャリア教育学会第36回研究大会を沖縄県の琉球大学教育学部千原キャンパスで初めて開催することとなりました。ここ沖縄県では子どもたちの「学力向上」と「若者の就職」の2つの問題がかかってないほどクローズアップされてきています。両問題は密接な関わりがあると思われ、その視点からするとキャリア教育の理念と成果の確認と新たなキャリア教育の実践が求められています。さらに日本全体でも経済のグローバル化とそれに対応した新たな人材育成がますます教育界に求められてきています。

ところで、平成14年に「キャリア教育に関する総合的調査研究者会議報告書－児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てるために－」（文部科学省）が出され、キャリア教育の充実が謳われてから10年余が経過しようとしています。ここらでこれまでのキャリア教育の成果と問題点、今後のあり方等を再考する時期になっているとも思われます。

そこで大会テーマを「キャリア教育の過去・現状と未来」といたしました。そのテーマの下、本学会名誉会長の仙崎武先生に「学校におけるキャリア教育の経緯、現状と今後」と題し、記念講演をお願いしました。そしてそれに引き続き準備委員会企画シンポとして「キャリア教育とキャリア発達再考－沖縄県におけるキャリア教育と中高校生・大学生のキャリア発達－」を企画いたしました。また九州・沖縄地区部会企画シンポとして「Japanese career education “KO・KO・RO・ZA・SHI”」を設定いたしました。加えて会員企画シンポとして3つの企画「1. 沖縄県における地域連携型キャリア教育から学ぶもの、2. キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査、3. キャリア関連の学校設定科目のカリキュラムと教科・科目との連携について」を実施することになりました。そしてキャリア教育・進路指導の最新の基礎的・理論的研究から実践までの21件のポスター発表と48件の口頭発表の申し込みがありました。

本研究大会を通して、今後のポストモダンの時代・社会における人材像を探り、今後の会員相互の交流とキャリア教育の研究と実践がさらに発展していける一つの機会となれば幸いに思います。

最後になりますが、本研究大会にご協賛・ご後援下さいました企業・団体に対しまして衷心より感謝申しあげ、研究大会にあたりご挨拶とさせていただきます。

多くの会員・関係者の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

日本キャリア教育学会第36回研究大会
実行委員会委員長 島袋 恒男

I 会期・会場

2014年11月22日(土)・23日(日) 琉球大学教育学部

II 研究大会日程

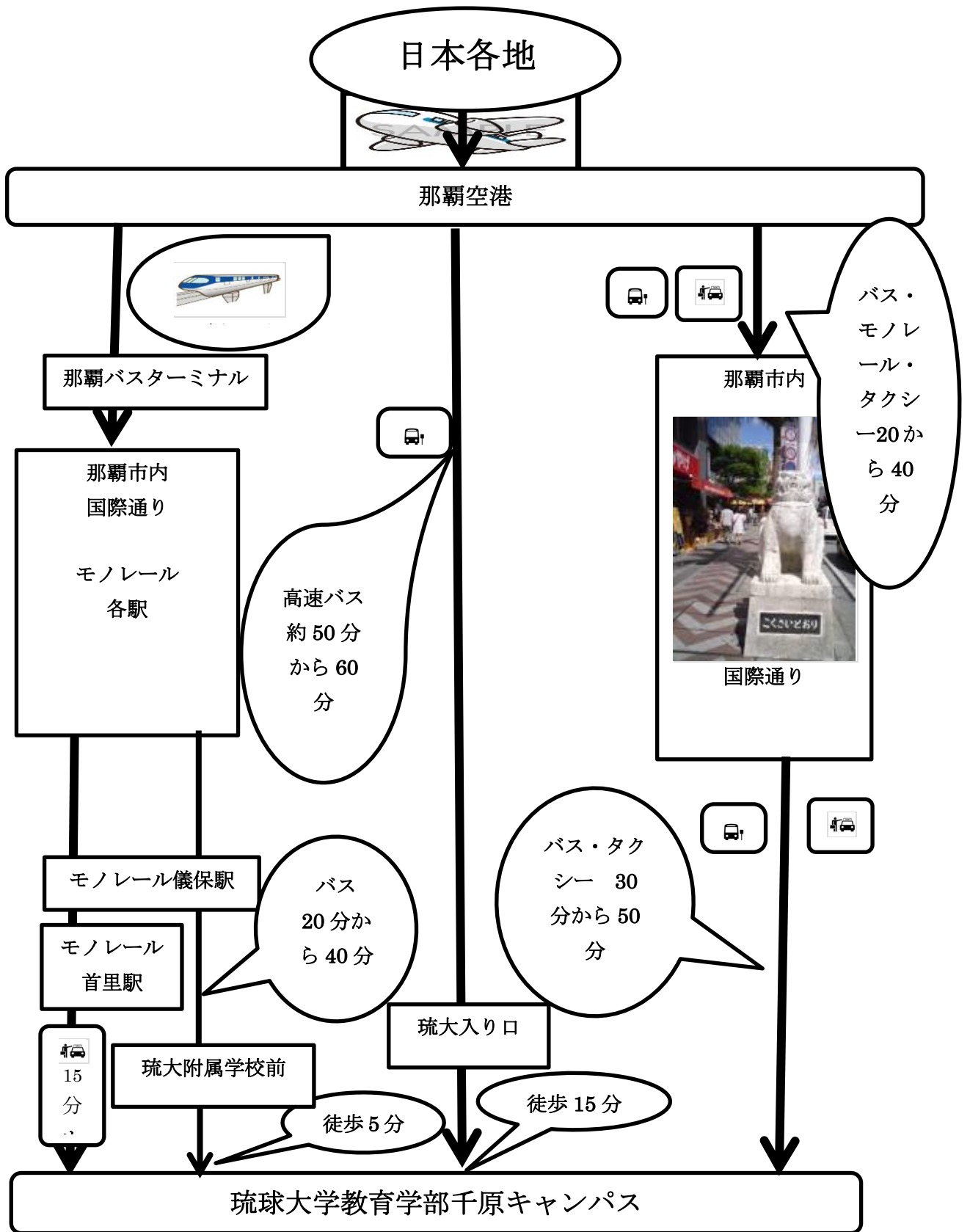
【1日目】 2014年11月22日(土)

- 8:00～10:00 キャリア・カウンセラー養成講座受付・・・・・・・・・・ 玄関広間
8:30～10:00 キャリア・カウンセラー養成研修講座(1)・三川 俊樹先生・教104
10:10～12:10 キャリア・カウンセラー養成研修講座(2)・伊藤 彰茂先生・教104
11:00～17:00 第36回研究大会受付・・・・・・・・・・ 玄関広間
12:20～13:00 理事会・・・・・・・・・・ 教106
11:00～17:00 第36回研究大会受付・・・・・・・・・・ 玄関広間
13:00～13:10 第36回研究大会開会式・・・・・・・・・・ 教104
13:10～14:50 準備委員会企画シンポジウム「キャリア教育と
キャリア発達再考－沖縄県におけるキャリア教育と中高校・大学
生のキャリア発達－」(公開)・・・・・・・・・・ 教104
15:00～16:00 記念講演「学校におけるキャリア教育の経緯、現状と今後」
(仙崎武先生、本学会名誉会長)(公開)・・・・・・・・・・ 教104
15:20～16:50 ポスター発表・・・・・・・・・・ 教101
17:00～18:00 2014年度定期総会・・・・・・・・・・ 教104
19:00～21:00 教育研究懇談会(沖縄ホテル：那覇市大道35番地
(大学→ホテルバス送迎あり))

【2日目】 2014年11月23日(日)

- 9:00～15:00 研究大会受付・・・・・・・・・・ 玄関広間
9:20～12:20 口頭発表 午前の部・・・・・・・・・・ 教101 教103 教105 教106
(ロング+ショート)
10:30～11:50 九州・沖縄地区部会企画シンポジウム
「Japanese career education “KO・KO・RO・ZA・SHI”」・・・・・・・・・・ 教104
12:20～13:20 昼休み／各種委員会(場所：当日掲示)
13:20～15:50 口頭発表 午後の部(ショート)・・・・・・・・・・ 教103 教106
13:50～15:30 会員企画シンポジウム(1. 沖縄県における地域連携型キャリア教育
から学ぶもの, 2. キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査,
3. キャリア関連の学校設定科目のカリキュラムと教科・科目との連
携について)・・・・・・・・・・ 教101 教104 教育実践総合センター

Ⅲ 会場までの交通案内



※モノレールで、首里駅まで行き、その後、タクシーを利用する方法が、一番便利です。

(1) 那覇空港から直接琉球大学へ

●沖縄都市モノレール(約 10 分間隔)

・経路：那覇空港駅→首里駅 (所要時間約 30 分) , その後, タクシーで約 15 分

●高速バス (1 時間に 1 本程度/所要時間約 45 分)

・経路：那覇空港→沖縄自動車道→琉大入口下車 (琉大入口にて下車, 琉大北口まで徒歩約 4 分) , その後, 会場まで徒歩 10 分

※111 番線, 113 番線, 123 番線 (琉球バス・沖縄バス・那覇バス・東陽バスの 4 社が交互運行)

(2) 那覇バスターミナルから琉球大学へ

●路線バス (各 20~30 分に 1 本程度/所要時間約 50 分) 97 番線

・経路：那覇バスターミナル→国際通り (牧志) →儀保 (首里) →琉大付属病院
→琉大附属学校前 (下車) , 会場まで徒歩 5 分

(3) 那覇空港からバスターミナルへ

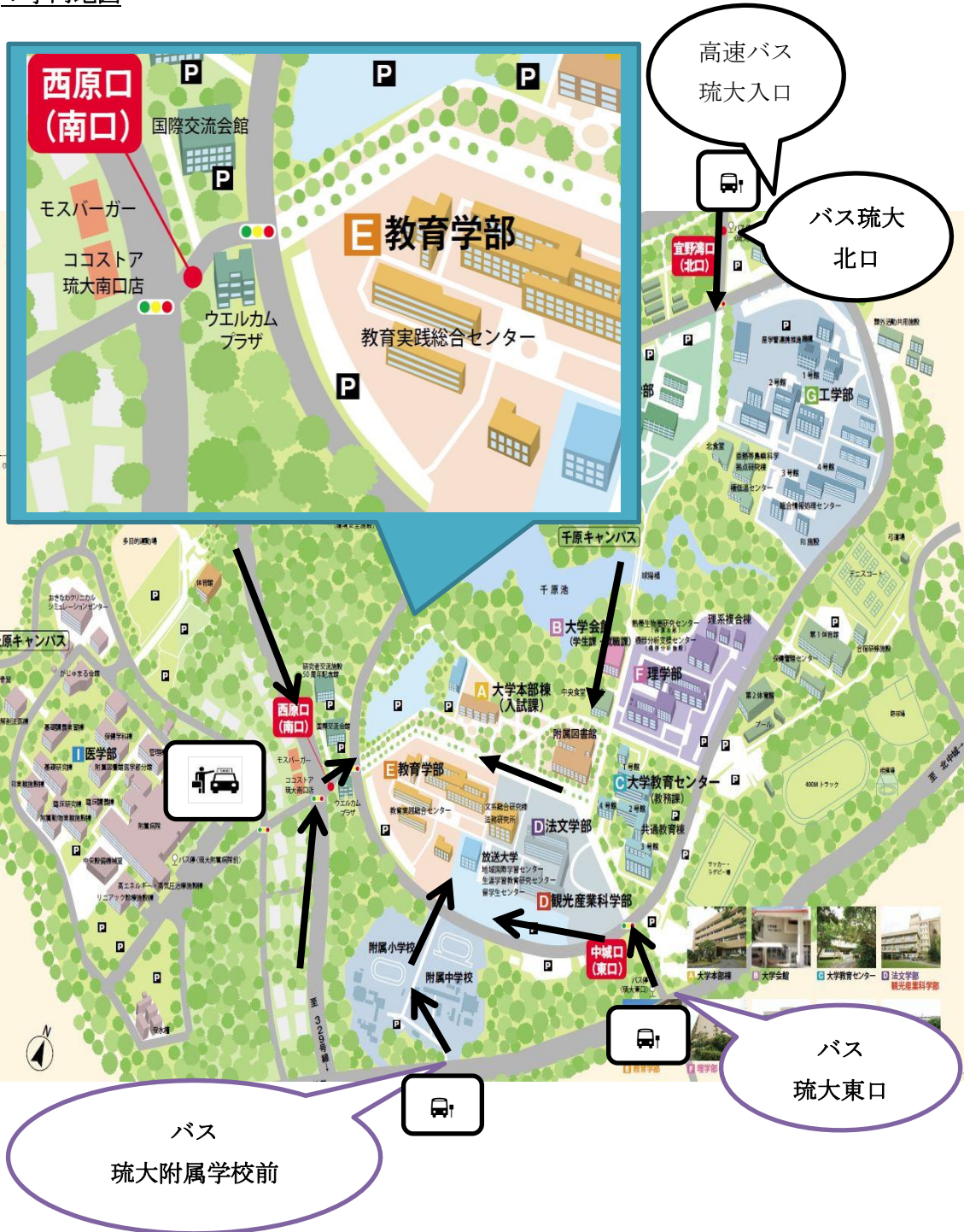
●路線バス (各 50~60 分に 1 本程度/所要時間約 10~20 分)

99 番線 120 番線 113 番線 (琉球バス) , 120 番線 (沖縄バス) , 25 番線 (那覇バス)

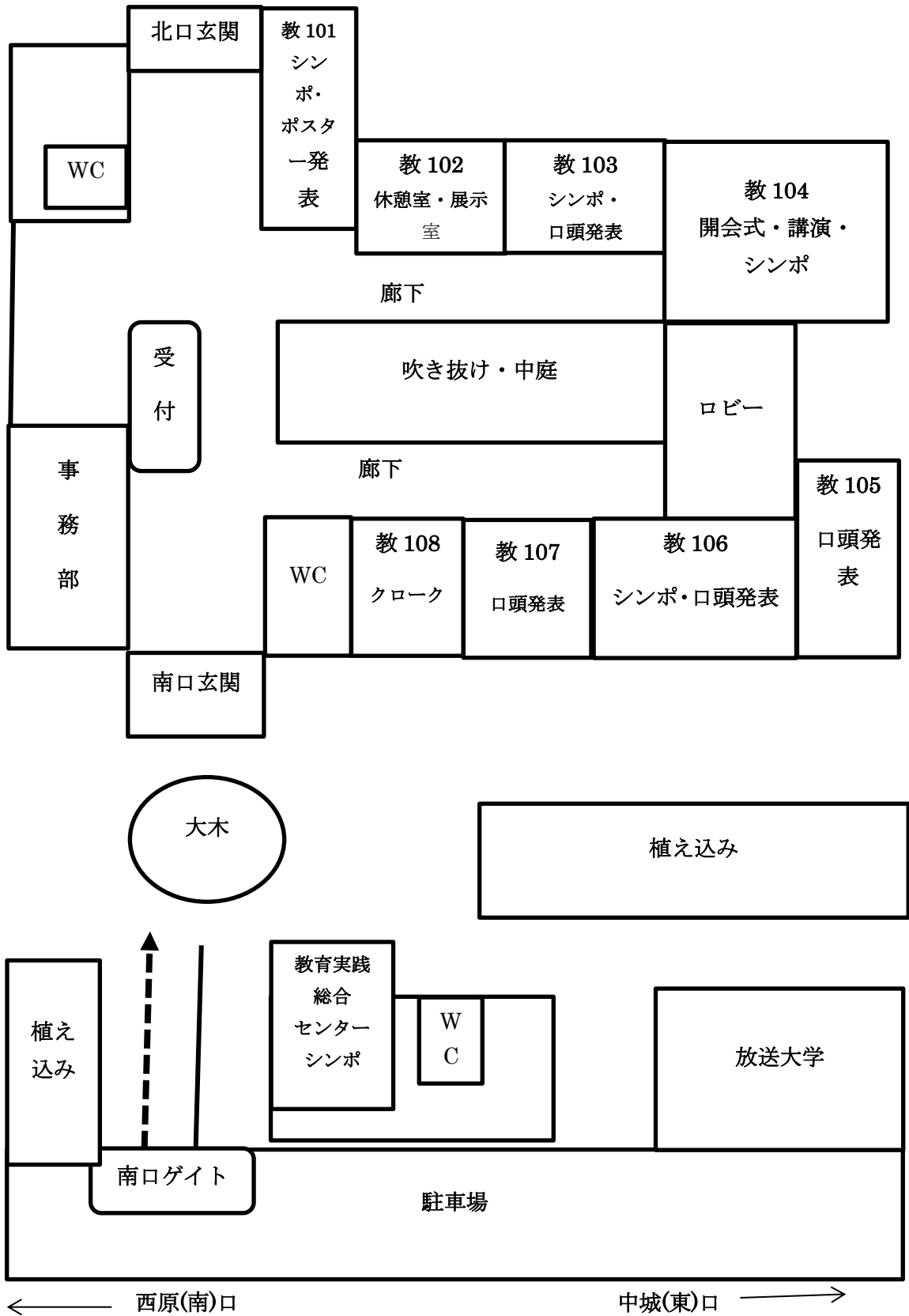
●沖縄都市モノレール(那覇空港駅) →旭町駅下車徒歩 3 分) →那覇バスターミナル



*学内地図



IV 校舎・教室配置図 教育学部本館 1F



V 研究大会参加者へのご案内

1. 会場

琉球大学教育学部千原キャンパス(沖縄県西原町字千原 1 番地)

2. 受付

受付は教育学部本館棟玄関広間に設け、以下のように行います。

10月22日(土) 8:00 から 10:00 キャリア・カウンセラー養成研修講座受け付

11:00 から 17:00 研究大会受付

10月23日(日)

8:30 から 15:00 研究大会受付

3. 大会参加

大会当日も参加を受け付けます。受付にて下記の大会参加費をお支払い下さい。

尚、臨時会員で「公開講演・公開シンポジウム」のみへの参加者は参加費(資料代)として受付で1,000円お支払い下さい。

研究懇談会も当日受け付けます。どうぞ奮ってご参加下さい。人数に限りがありますのであらかじめご了承下さい。キャリア・カウンセラー養成研修講座に参加の方は大会参加費とは別に受講料が必要になります。当日受付にてお支払い下さい。

●大会参加費用

- | | | |
|--------------------------|------------|----------------------|
| ①参加費 個人会員 | 予約 5,000 円 | 当日 5,500 円 (発表論文集含む) |
| 学生会員 | 予約 3,500 円 | 当日 4,000 円 (発表論文集含む) |
| 一般臨時会員 | | 当日 5,500 円 (発表論文集含む) |
| ②教育研究懇談会費 | 正会員・臨時会員 | 5,000 円 |
| | 学生会員 | 3,500 円 (当日 4,000) |
| ③研究大会論文集 | | 1,200 円 (別売り) |
| ④キャリア・カウンセラー養成研修講座 | | 5,000 円 |
| ⑤臨時会員 (公開講演・公開シンポのみの参加者) | | |
| 参加費 | | 1,000 円 (資料代) |

4. 各種会議等の会場

理事会 11月22日(土) 12:20~13:00 (教106・教103)

2014年度定期総会 11月22日(土) 17:00~18:00 (教104)

教育研究懇談会 11月22日(土) 19:00~21:00 (那覇市大道 沖縄ホテル)

●会場より送迎バスあり。

各種委員会 11月23日(日) 当日ご案内



5. 休憩室・展示室

休憩室・展示室は教 102 室に設置します。お茶・コーヒー・沖縄銘菓のお茶菓子を用意しておりますのでご自由にご利用下さい。休憩室の一角に展示コーナーを設置しています。

6. クローク

お荷物を教「108 教室」でお預かりします。お預かりする時間は次の通りです。なお、教育研究懇談会へはお荷物をお持ち下さい。

●11 月 22 日(土) 8:00～17:30 ●11 月 23 日(日) 8:30～16:30

7. 昼食

22 日(土)は学内生協食堂がご利用できます。23 日(日)の学内生協食堂は休業です。大学周辺のレストラン・食堂、コンビニをご利用下さい。(受付でご案内いたします)

8. 禁煙のご協力

教育学部敷地内は禁煙になっています。喫煙可能場所は当日受付でご案内します。

9. 連絡先

●会期前 日本キャリア教育学会第 36 回研究大会実行委員会

実行委員長 琉球大学教育学部 島袋恒男 (しまぶくろつねお) 研究室

〒903-0213 沖縄県西原町字千原 1 番地

Tel&FAX : 098-895-8429 e-mail : tshima@edu.u-ryukyu.ac.jp

心理系事務室

Tel&FAX : 098-895-8445 e-mail : morimasa@jim.u-ryukyu.ac.jp(富村

盛聖)

●会期中 玄関広間受付、大会本部 2F 教 220 教室までお願いします。

VI 個人研究発表へのご案内

1. 発表の要件

2. 発表形式

(1) ポスター発表

ポスター発表は、割り当てられたセッション中(90分)ポスターを掲示し、かつ大会プログラムで指定された在籍責任時間(ポスター番号が奇数の方は前半の 45 分、偶数の方は後半の 45 分)間質疑に応じることにより、正式発表と見なされますが、責任時間以外もできるだけ在籍することが望まれます。ポスターの大きさは 90 センチ (横) × 150 センチ (縦) をめどに作成して下さい。掲示は会場での受付の後、リボンと画鋏を受け取り、発表時間 10 分前までに掲示をお願いします。当日資料を配布予定の方は各自 50 部ご準備下さい。

(2) 口頭発表

① ロング

発表時間 30 分、質疑応答 10 分を座長の司会によって行います。なお発表の経過時間は、進行係が下記のようにベルを鳴らしてお知らせいたします。

1 鈴 20 分経過

2 鈴 30 分経過 (発表終了)

3 鈴 40 分経過 (質疑応答終了)

(発表終了後 PC の接続・交換の時間を確保して下さい)

一連の発表が終了した後に、座長の司会により全体討論を行います。質疑、討論の発言者は発言のはじめに所属とご氏名を明らかにして下さい。

② ショート

発表時間 12 分、質疑応答 3 分を座長の司会によって行います。なお発表の経過時間は、進行係が下記のようにベルを鳴らしてお知らせいたします。

1 鈴 10 分経過

2 鈴 12 分経過 (発表終了)

3 鈴 15 分経過 (質疑応答終了)

(発表終了後 PC の接続・交換の時間を確保して下さい。)

一連の発表が終了した後に、座長の司会により全体討論を行います。質疑、討論の発言者は発言のはじめに所属とご氏名を明らかにして下さい。

③ 全会場に液晶プロジェクターとスクリーンは用意していますが、PC は準備がありません。必要な方は各自の PC をご持参下さい。PC の準備を希望する場合は事前に実行委員会にご相談下さい。

④ 当日資料を配付される方は各自 50 部ほど用意し、発表開始 10 分前までに各自の会場係にお渡し下さい。資料には、発表日、室名、発表題目、発表者氏名、所属をご記入下さい。

⑤ プログラムに掲載されている発表者に欠席や交代 (連盟発表のみ) などの変更がある場合、会期前は実行委員会に、会期中は大会本部にお知らせ下さい。

○ 各種企画シンポジウム登壇者の皆様へのご案内

① 会場にはプロジェクターとスクリーンを用意します。パソコンは各自で準備をお願いします。パソコンの準備を希望される場合は、事前に実行委員会、当日は大会本部にご相談下さい。資料をご準備の方は会場受付にお渡し下さい。

② 登壇者は各プログラム開始の 10 分前までに会場にお越し下さい。打ち合わせ・PC の準備などをお願いします。

記念講演(公開)・実行委員会企画シンポジウム(公開)

九州・沖縄地区企画シンポジウム

テーマ「学校におけるキャリア教育の経緯，現状と今後」

講師 仙崎 武 先生(本学会名誉会長，文教大学名誉教授)

司会 島袋 恒男 (琉球大学教育学部)

テーマ キャリア教育とキャリア発達再考

ー沖縄県における中高校・大学生のキャリア教育とキャリア発達ー

話題提供者：友寄ゆかり (宜野湾市立宜野湾中学校)

知念秀明 (沖縄県立南風原高校)

高江洲譲治 (沖縄県立那覇商業高校)

島袋恒男 (琉球大学教育学部)

指定討論者：古川雅文 (兵庫教育大学)

司 会：廣瀬 等 (琉球大学教育学部)

企 画 者：島袋恒男 (琉球大学教育学部)

テーマ「Japanese career education “KO・KO・RO・ZA・SHI”」

ー高校生を対象とした「志」の発達を促す心理的要因の模索ー

話題提供者：福泉 亮 (福岡県立小倉高等学校)

西田将浩 (株式会社リード キャリア教育推進事業部)

山崎英美子 (北九州市立大学)

指定討論者：吉本圭一 (九州大学)

司 会：宮原 清 (福岡県立朝倉高等学校)

会員企画シンポジウム

テーマ 「沖縄県における地域連携型キャリア教育から学ぶもの」

話題提供者 喜屋武裕江 (グッジョブおきなわ推進事業局)
棚原美由紀 (宮古島市立下地小学校)
指定討論者 末吉 司 (名護グッジョブ連携協議会事務局)
又吉 稔 (沖縄県商工労働部雇用政策課)
司会・企画 三村 隆男 (早稲田大学)

テーマ キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査

—第二次分析結果から、これからの考える—

話題提供者：川崎 友嗣 (関西大学 社会学部)
松井 賢二 (新潟大学 教育学部)
望月 由起 (お茶の水女子大学 学生・キャリア支援センター)
立石 慎治 (国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター)
指定討論者：藤田 晃之 (筑波大学 人間系)
長田 徹 (文部科学省初等中等教育局児童生徒課教科調査官)
司 会：藤田 晃之 (筑波大学 人間系)
企 画 者：川崎 友嗣 (関西大学 社会学部)
松井 賢二 (新潟大学 教育学部)

テーマ キャリア関連の学校設定科目のカリキュラムと教科・
科目との連携について

—学校設定科目を中核にどのように発展させるのか—

話題提供者：松下 眞治 (大阪市立西高等学校)
大森 順子 (百合学院高等学校)
酒井 淳平 (立命館宇治高等学校)
指定討論者：山下 真司 (リクルートガイダンス)
司 会：鈴江秀一郎 (大阪青山大学)
企 画 者：松下 眞治 (大阪市立西高等学校)

個人研究発表

ポスター発表・口頭(ロング+ショート)発表

在籍責任時間 奇数:15:15~16:00 偶数:16:00~16:45

P01	自覚的なキャリア形成における要因分析:主観的 キャリアと客観的キャリアの視点から	千葉大学経済学部	中嶋 剛
P02	大学生を対象とした社会人適応能力と就職活動 準備状況との関連性	北九州市立大学学びと ESD ステーション	山崎英美子
P03	地域密着型「まちのお仕事図鑑」を活用したキャ リア教育の試み	静岡大学教育学研究科 静岡大学教育学部 静岡大学教育学研究科 NPO 法人 まちなびや " フォトスタジオピース	○塩田 真吾 柿沼 明 伊藤亜佑子 弓削 幸恵 板倉りえ子 杉山 雅彦
P04	Planned Happenstance 理論を背景とした機会活 用スキルの測定-6SC 尺度作成の試み-	愛知教育大学 南山大学 中部大学 日本福祉大学	○高綱 睦美 浦上 昌則 杉本 英晴 矢崎裕美子
P05	継続参加児に着目した商店街での小学生お仕事 体験におけるキャリア能力の変容の考察 -初めて参加した児童との比較を通して-	静岡大学教育学部 " NPO 法人まちなびや "	○柿沼 明 塩田 真吾 大塚 達郎 弓削 幸恵
P06	女子大学におけるプロジェクトマネジメント教育 に関する一考察	清泉女学院短期大学 "	○長田 尚子 武田るい子
P07	企業人材育成プログラムを活かした中学校教育 の試みとその効果	佐賀女子短期大学	永柄 真澄
P08	進路選択における孤立について	静岡英和学院大学	波多野 純
P09	中学校の諸活動におけるキャリア発達を促す教 育活動の効果に関する研究(2)-キャリア 意識の変化の検討を中心に-	兵庫教育大学 " 播磨町立播磨南小学校	○古川 雅文 松本 剛 森 敏雄
P10	キャリアコンサルタントの共感的理解が相談結 果に与える影響-大学キャリア・センターにおける就 職相談場面に着目して-	関西外国語大学 財団法人関西カウンセリングセン ター 京都産業大学全学共通教育セン ター	○古田 克利 辻 彰彦 松尾 智明
P11	特定の医療職の選択における親のかかわり -専門学校生の語りから-	名古屋大学教育発達科学研究 科 "	成田 絵吏 森田美弥子
P12	大学進学動機と大学生活の過ごし方がキャリア 発達に与える影響	法政大学キャリアデザイン 学部 "	○田澤 実 梅崎 修

P13	看護職のキャリア教育の現状－ホームページに公開する各施設のプログラムの分析－	岐阜大学医学部	竹下美恵子
P14	キャリア教育科目における主体性の涵養の取り組み報告	関西学院大学キャリアセンター	吉川 雅也
P15	専門学校における留学生キャリア教育の課題－日本語学校卒業生の場合－	北九州市立大学国際教育交流センター	徐 峴輝
P16	大学生日本語ボランティアの自己物語分析－TAEを分析手法として－	北九州市立国際交流センター	小林 浩明
P17	地域住民との交流が学生の信頼感に及ぼす影響	東京都健康長寿医療センター研究所	○村山 陽
		〃	安永 正史
		〃	竹内 瑠美
		〃	大場 宏美
		〃	藤原 佳典
P18	奈良学園大学におけるキャリア教育の取組み(1)－大学一年生を対象とした「キャリアデザイン1」を通して－	奈良学園大学人間教育学部	岡野 聡子
P19	キャリア教育は学習意欲と教科学力を高めるか?－キャリア教育の効果に関する探索的研究(3)－	大妻嵐山中学校・高等学校 新潟大学教育学部	○山田 亮 松井 賢二
P20	大学生の進路選択自己効力感と「コミュニケーション」の自信-入学動機や大学生活のとらえ方との関連を踏まえて－	福島大学	五十嵐 敦
P21	職業カードソートの適用範囲について－若者以外への適用を考える－	秋田大学 厚生労働省職業能力開発局	渡部 昌平 ○荻野友佑子

8. 個人研究口頭発表(ロング) A室

11月23日(日) 9:20~12:30 教101

座長 寺田 盛紀, 三保 紀裕

9:20~10:00 L1

大学生の職業的資質と職業観の形成に関する国際調査 —日本・アメリカ・韓国・ドイツ—	名古屋大学教育発達研究科 高麗大学校・師範大学 自由が丘産能短期大学 関西大学社会学部	○寺田 盛紀 イー・サンミン 石嶺ちづる 清水 和秋
--	--	-------------------------------------

10:00~10:40 L2

初年次教育科目における学生ファシリテーター活動に 関する考察-K 大学キャリア科目担当学生ファシリテ ーター (キャリアファシ) 制度の効果—	京都産業大学全学共通教 育センター 京都産業大学コーオペ教 育研究開発センター //	○松尾 智晶 中西 勝彦 大谷 麻子
---	--	--------------------------

休憩 (10分)

10:50~11:30 L3

初年次キャリア科目の構築と効果測定 —中小規模私立大学における実践事例の報告—	京都学園大学経済学部 京都学園大学教育開発セ ンター // // // //	○三保 紀裕 神原 歩 木原 麻子 中尾都史子 湯口 恭子 上田さやか
--	---	--

11:30~12:10 L4

高校の進路面談における指導力向上をめざす, 相談課 による新任教師の支援—ビデオを用いた, 生徒対応につい ての工夫の伝達とその効果を通して—	岡山県立岡山城東高等学 校	森本 篤
---	------------------	------

12:10~12:30 全体討論

9-1. 個人研究口頭発表(ショート) B室 11月23日(日) 9:20~12:00 教103

座長 酒井 淳平, 新井 立夫

9:20~9:35 S1

NEET 状態の若年者に対する就労支援の効果測定 関西大学心理学研究科 深谷 潤一
 —地域若者サポートステーションの利用者を中心とした分析結果—

9:40~9:55 S2

キャリア教育授業を評価するルーブリック作成 立命館宇治中学校・高等学校 ○酒井 淳平
 —生徒の働く意識を評価する— 京都大学教育学研究科 田中 正行
 京都大学高等教育センター 溝上 慎一
 //

10:00~10:15 S3

高校教育におけるアプレンティスシップの可能性につ 札幌大谷大学社会学部 岡部 敦
 いて—カナダ・アルバータ州の事例研究—

10:20~10:35 S4

「親がひきこもり当事者を受け入れる過程」の質的研究 ひまわり相談室 秋山 和雄
 方からの考察②

休憩 (10分)

10:45~11:00 S5

高等学校における発達障害等のある生徒へのキャリア 佐賀県立太良高等学校 南 一也
 教育の在り方

11:05~11:20 S6

進路アドバイザー検定の実施による進路指導へのアプ 文教大学経営学部 ○新井 立夫
 ローチV—学校教育における進路アドバイザー検定を利用し // 石塚 浩
 た進路指導の在り方— 大学新聞社販売促進事業部 国分 浩

11:25~11:40 S7

キャリアカウンセリングルームにおける実践報告 名古屋短期大学 山岡 三子
 —アナウンサーが行う面接練習—

11:40~12:00 全体討論

9-2. 個人研究口頭発表(ショート) C室 11月23日(日) 9:20~12:00 教105

座長 家島 明彦, 佐藤 仁志

9:20~9:35 S8

大学における自校教育とキャリア教育(1)
—大学紹介動画の作成による意識の変容—

大阪大学教育学生支援センター
島根大学教育・学生支援機構キ
ャリアセンター

○家島 明彦
本田 周二

9:40~9:55 S9

大学における自校教育とキャリア教育(2)
—大学紹介動画の作成によるスキルの向上—

島根大学教育・学生支援機構キ
ャリアセンター
大阪大学教育学生支援センタ
ー

○本田 周二
家島 明彦

10:00~10:15 S10

新しいキャリアとしての知的財産

千寿知財企画

前田 裕司

10:20~10:35 S11

短期大学における人間総合教育分野の課題と展望
—ホスピタリティ教育に見る調査結果から—

仙台青葉学院短期大学

青山美智子

休憩 (10分)

10:45~11:00 S12

大学入学前に形成された学習習慣が高大接続教育に
与える影響

麗澤大学経済学部
〃

○佐藤 仁志
籠 義樹

11:05~11:20 S13

大学の出前講義は、高校生にどのような変化をもた
らすか?

佐賀大学アドミッションセンター

西郡 大

11:25~11:40 S14

レジリエンスが中学生のキャリアイメージにあたえ
る影響

町田市立鶴川第二中学校

山田 智之

11:40~12:00 全体討論

9-3. 個人研究口頭発表(ショート) D室

11月23日(日) 9:20~12:15 教106

座長 山田 耕司, 三浦 泰代

9:20~9:35 S15

企業視点を取り入れたキャリア教育の取組み 大阪産業大学デザイン工学部 山田 耕司

9:40~9:55 S16

高校生の面接指導前後の自尊感情の変化
—自尊感情の変化より面接指導を検証する— 大阪市立生野工業高等学校 宮坂吉有樹

10:00~10:15 S17

大学生の理想のライフコースと性役割態度との関係 新潟大学教育学研究科 ○呉 湘
新潟大学教育学部 松井 賢二

10:20~10:35 S18

ビジネス系専門学校生の進路選択調査から見えるキャリア意識 早稲田大学人間科学研究科 鷺巣 禎江

休憩 (10分)

10:45~11:00 S19

看護短大生の職業意識の変化
—職業レディネス尺度を用いた検討— 近畿大学附属福岡高等学校 三浦 泰代

11:05~11:20 S20

大学進学動機別工科系大学新生の入学から3か月後の比較について 東京電機大学経理部 ○石田 拓矢
目白大学人間学部 庄司 正実
—学業状態・友人関係・満足感・適応感の比較—

11:25~11:40 S21

新規学卒就職者の就職活動と組織内キャリア発達 学習院大学経済学部 ○竹内 倫和
愛知教育大学 竹内登規夫

11:40~11:55 S22

採用選考における就業体験の活用 名古屋大学工学研究科 ○中村 昭典
愛知産業大学造形学部 竹内 孝治
—愛知産業大学「就業体験型選考」制度の検証—

11:55~12:15 全体討論

9-4. 個人研究口頭発表(ショート) E室 11月23日(日) 9:20~12:00 教103

座長 佐々木 宏, 伊藤 ゆかり

9:20~9:35 S23

グローバル教育を包含するキャリア教育の検討 首都大学東京大学教育センター 佐々木 宏

9:40~9:55 S24

接続可能な社会の創造に向けたキャリア教育の可能性 愛知教育大学 京免 徹雄
—J. Guichard のパラダイム論を手掛かりとして—

10:00~10:15 S25

セルフチェック用社会人基礎力尺度の個人変容について 大阪市立西高等学校 松下 眞治
—考察—日常教育活動でのさまざまな評価の可能性—

10:20~10:35 S26

女性リーダーシップ教育プログラム開発と実践 お茶の水女子大学リーダーシップ養成教育研究センター 井上奈美子

休憩 (10分)

10:45~11:00 S27

ワーク・ライフ・バランスを実現するリーダーシップ教育の実践 大阪大学国際教育交流センター 伊藤ゆかり

11:05~11:20 S28

大学キャリア教育における就職活動を目的とした全学共通の企業分析力養成プログラムの在り方 立命館アジア太平洋大学教育開発・学修支援センター 金井 秀介
—立命館アジア太平洋大学での経営戦略を活用した事例をもとに—

11:25~11:40 S29

基礎的計算についての学び直しの取組みと今後の課題 麗澤大学経済学部 ○籠 義樹
佐藤 仁志

11:40~12:00 全体討論

9-5. 個人研究口頭発表(ショート) F室 11月23日(日) 13:20~16:20 教106

座長 新谷 裕, 小形 美紀

13:20~13:35 S30

教職をを目指す大学生のキャリア意識
—大学生の時間的展望に関する調査を通して—
名古屋学芸大学ヒューマン
ケア学部 新谷 裕

13:40~13:55 S31

若年層のキャリア意識
—立場と得点パターンに着目した検討—
大阪教育大学教育学部 安達 智子

14:00~14:15 S32

大学生のキャリア教育科目の効果に関する追跡調査
—授業後のCAVT得点と進路状況の関連—
駿河台大学心理学 ○永作 稔
櫻坂 英子
〃

14:20~14:35 S33

学生の変容に力点をおいたキャリア教育—大阪工業大学
情報科学部・低年次キャリア教育の実践と学生の変容—
株式会社 學匠 平尾 明子

休憩 (10分)

14:45~15:00 S34

職業移行後の部活動経験者における部活動経験に対す
る意識に関する研究 —キャリア教育の「基礎的・汎用的能
力」に着目して—
上越教育大学教育学研究科 折笠 央基

15:05~15:20 S35

シラバスに見るキャリア教育の現状と課題
仙台青葉学院短期大学 小形 美樹

15:25~15:40 S36

アクティブ・ラーニング型のキャリア教育実施時の評価
指標に関する考察
青山学院大学ヒューマン・イノ
ベーション研究センター 新目 真紀

15:40~16:00 S37

質的キャリア・アセスメントについて考える
—「標準化されていないテスト」の効用と適用可能性—
秋田県立大学総合科学教育
センター 渡辺 昌平

16:00~16:20 全体討論

9-6. 個人研究口頭発表(ショート) G室 11月23日(日) 13:20~16:00 教107

座長 武田るい子, 稲垣久美子

13:20~13:35 S38

地域連携によるプロジェクト学習の実践と課題
—学生の成長を見る視点の探索— 清泉女学院短期大学 武田るい子

13:40~13:55 S39

地域コミュニティに対する学生の意識
—大学生に対するシティズンシップ教育を見据えて— 上武大学ビジネス情報学部 森下 一成

14:00~14:15 S40

産業界との協働によるキャリア育成プログラムの効果
と課題—必修科目としての PBL 型キャリア科目の取組みから
— 京都府立大学教養教育センター 小山 裕子

14:20~14:35 S41

大学における海外インターンシップ実施の現状と教育
効果—国内インターンシップとの比較からの分析— 福井県立キャリアセンター 中里 弘穂

休憩 (10分)

14:45~15:00 S42

授業実践過程において地域の外部人材を活かす際の教
師の役割について—公立 A 小学校の授業実践に着目して— 上越教育大学学校教育研究科 笹川未来子

15:05~15:20 S43

教えない授業—社会参加をテーマにした体験学習から
の学び— 明治大学経済学部 稲垣久美子

15:25~15:40 S44

企業が工業高校生に求める人材像 —B高校のアンケート調
査から— 大阪市立生野工業高等学校 坂本 高英

15:40~16:00 全体討論

日本キャリア教育学会 第36回研究大会 賛助御芳名

広告・出展会社御芳名(順不動)

株式会社日本能率協会総合研究所

株式会社小学館集英社プロダクション

金子書房

図書文化

ラインズ株式会社

株式会社さんぽう

東信堂

沖縄ホテル

本研究大会を開催するにあたり、上記団体より多大なご支援をいただきました。
ここに御芳名を記して心から感謝の意を表します。ありがとうございました。

2014年9月30日

日本キャリア教育学会 第36回研究大会

実行委員長 島袋 恒男

日本キャリア教育学会 第36回研究大会実行委員

委員長	島袋 恒男	琉球大学教育学部
事務局長	中尾 達馬	琉球大学教育学部
事務局	廣瀬 等	琉球大学教育学部
事務局	福田 英明	琉球大学教育学部
事務局	知念 秀明	沖縄県立南風原高等学校
委員	富村 盛聖	琉球大学教育学部
委員	金城 志麻	琉球大学教育学部
委員	伊藤 義徳	琉球大学教育学部
委員	伊藤 大輔	琉球大学教育学部
委員	古川 卓	琉球大学保健管理センター
委員	田中 寛二	琉球大学法文学部
委員	高良 美樹	琉球大学法文学部
委員	加藤 潤三	琉球大学法文学部
委員	金城 園美	琉球大学教育学研究科
委員	諸喜田わか子	琉球大学教育学研究科
委員	友利 久美子	琉球大学教育学研究科
委員	勝連 美紀	琉球大学教育学研究科
委員	友寄 ゆかり	宜野湾市立宜野湾中学校
委員	高江洲 讓治	沖縄県立那覇商業高等学校
委員	下條 大貴	宜野湾市教育委員会はごろも学習センター
委員	安田 浩哉	那覇市立識名小学校
委員	松川 隆夫	元沖縄市立山内中学校



JMAR 日本能率協会総合研究所

質問紙調査支援サービス



一般の方を対象とした質問紙調査の実施を全面的に支援いたします。
課題となりがちな「回答者集め」「作業の煩雑さ」「コスト」「スピード」をすべて解決いたします。
弊社が保有するアンケートモニターは、運用実績20年以上を誇り、数多くの研究機関にご利用いただいた実績があります。適切な回収データをご提供いたしますので、ぜひご利用ください。

お問い合わせから納品までの流れ

専任担当者を配置
ご相談は、すべて専任担当者が一括して承ります。

お問い合わせ

電話・メールでもお打ち合わせ可能
調査の実施可否やお見積は無料にてご対応いたします。

幅広い対象者にリーチ
幅広い年齢・属性の方に調査が可能。親と子の両方からデータを得る親子調査も実現します。

お打ち合わせ

調査対象者条件・調査対象者数決定



最適な手法をご提案
設問数や調査の仕様に合わせて郵送調査とFAX調査を使い分けできます。調査内容、スピード、コストを踏まえて最適な調査手法をご提案いたします。

調査方法決定

弊社で再レイアウト
調査票のご入稿は、どのようなファイル形式であっても構いません。弊社にて無料で再レイアウトいたします。

調査票ご入稿

実査

無料でワーディングチェック
誤字脱字のチェックはもちろん、より自然でわかりやすい表現に変更できないか、専門のスタッフが無料で実施いたします。

回答者への謝礼進呈もお任せ下さい
回答者への謝礼進呈は弊社で実施いたします。長年のモニター運営の実績に基づき、適切な謝礼金額を設定いたします。

回答票回収

アウトプット納品



オプション

データ入力

データクリーニング

集計

分析

選べるオプション
回収された回答票は、そのまま紙媒体でのご納品が可能です。お求めに応じてデータ入力、集計、分析も対応いたします。

調査事例

調査テーマ	小学生高学年の自己意識に関する調査
調査設計	回収票数：小学生高学年男女100名ずつ、計200名 設問数：単一回答50問
業務範囲	(確定版調査票ご入稿後) ワーディングチェック、調査票レイアウト、実査、回収票管理、回答者へ謝礼進呈
納品物	回収票 (データ入力なし)
所要日数	(確定版調査票ご入稿後) 10営業日でご納品
費用	272,000円

調査テーマ	職業意識に関する調査
調査設計	回収票数：有職者男女250名ずつ、計500名 設問数：単一回答70問
業務範囲	(確定版調査票ご入稿後) ワーディングチェック、調査票レイアウト、実査、回収票管理、回答者へ謝礼進呈、データ入力、集計
納品物	ローデータ (データ入力済みエクセルファイル)、集計表 (エクセルファイル)
所要日数	(確定版調査票ご入稿後) 15営業日でご納品
費用	830,000円

弊社アンケートモニターの特徴



幅広い年齢・属性の方に調査可能

新規にモニター登録を希望される方に対して、基本的に同居するご家族全員をご登録いただくようお願いをしています。これにより、乳幼児から高齢の方まで、幅広い年齢・属性の方をモニターとして確保しています。

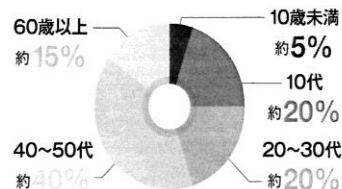


特定の属性を有するモニターをピンポイントで抽出

モニターの詳細な個人情報属性・世帯属性をデータベース情報として取得しております。これにより、特定の属性を有するモニターを調査対象者として事前に抽出し、ピンポイントで質問紙調査を行うことができます。

弊社アンケートモニター情報

88,000名 26,000世帯



なりすましゼロのアンケートモニター

なりすまし防止のために、モニターの名前と、そのモニターの回答謝礼振込用銀行口座の情報を突き合わせて本人確認をしています。また、毎年4月にモニターの個人情報・世帯属性情報を再度取得し、前年度と大きな矛盾があるモニターについては、登録抹消処理を行っています。この方法で20年以上モニター管理・運用をしており、なりすまし率は限りなくゼロに近い状態となっています。

お問い合わせはこちら

株式会社日本能率協会総合研究所
学術研究支援部

住所 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル2階

TEL 03-6202-1287 FAX 03-6202-1294 e-mail info@jmar.biz

The Career Development Quarterly 9/1994 From vocational guidance to career counseling: Essays to Honor Donald E. Super

D.E.スーパーの生涯と理論

～キャリアガイダンス・カウンセリングの世界的泰斗のすべて～

著者：全米キャリア発達学会 (National Career Development Association)

編訳：仙崎武 (文教大学名誉教授、日本キャリア教育学会名誉会長)

下村英雄 (労働政策研究・研修機構キャリア支援部門主任研究員)

A5判・184頁 本体3,000円＋税

現在も輝き続ける画期的なスーパー理論の全容と本邦初の伝記を、
スーパー博士と親交のあった編訳者が責任編集。

目次

- 原註 序文 ドナルド・E・スーパーへ捧げる記念評論集
 伝記 追慕・ドナルド・E・スーパー博士：行き先をかきつけた探険の一生
 評論 1 職業理論へのスーパーの貢献
 2 キャリア発達とカウンセリングにおける自己概念理論
 3 主題外挿法：キャリアカウンセリングとキャリアパターンの統合

- 4 キャリア発達を測定する：現状と将来の行方
 5 進路選択のレディネス：プランニング、探索、意思決定
 6 成人のキャリア適応性：いま、必要とされる構成概念
 7 役割特徴と多重役割：ジェンダーの視点から
 8 文化的な文脈におけるキャリア

〒112-0012 東京都文京区大塚1-4-15
http://www.toshobunka.co.jp/

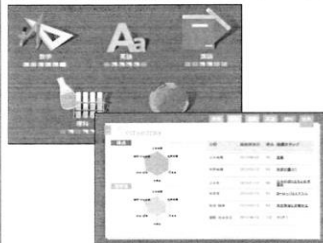
図書文化

TEL. 03-3943-2511 FAX. 03-3943-2519
※本体には別途消費税がかかります。

「基礎学力の強化」はラインズにおまかせください。

ラインズドリル

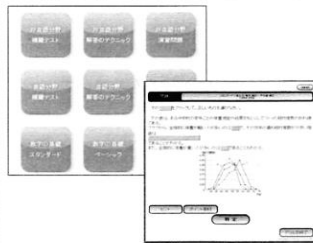
リメディアル教育用eラーニングサービス



5教科の基礎・基本を効率良く学び直せます。
「実力診断テスト」で学習者の理解度を判定。
PCだけでなく、各種スマートフォンや
タブレットに対応し、場所を選ばずご利用
いただけます。
入学前教育から就職対策まで一貫して
取り組めるeラーニングサービスです。

ラインズSPI

“基礎から学べる”SPI対策eラーニング



SPIの各分野の模擬テスト14回分、演習問題
1500問以上、全分野の解説教材を収録。
更に、非言語のSPI解説教材は、関連する数学
の基礎教材と連動し、不得意分野の基礎に立
ち返ってSPI対策ができます
テストセンターやWEBテストにも対応。
新テスト「構造的把握力」の教材も収録。

看護学生版 学びなおし 生・物・数・化

看護学生に必要な基礎学力をこの1冊に！



看護師に必要な理数系の基礎を学びなおす
ことができる、看護学生向けの書籍です。
膨大な基礎教材の中から、看護で使う知識
だけをピックアップ。短期間で復習ができます。
専門学習が始まる前に基礎を固めることで、
授業の理解度が飛躍的にUPします。
入学前課題図書や教科書に最適です。

ラインズ株式会社

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-20-15 高田馬場アクセス4F
TEL：03-6861-6200 FAX：03-6861-6006
http://www.education.jp/

刑務所から生まれた教育プログラム

弊社は、国内初の官民協働刑務所「美祿社会復帰促進センター」を始め、計5つの刑事施設内で更生プログラム等を受刑者に提供する業務に携わっています。「刑務所は社会の縮図」という考えのもと、受刑者を対象に様々なプログラムを企画・開発してまいりました。一部プログラムは、一般向けに販売しております。ぜひ、ご活用ください。



仕事ワーク

なぜ働くのか？仕事をする意味を考える
1セット 1,800円/10セットパック 5,000円(共に税抜)

仕事が続かない、就職してから「こんなつもりではなかった」と後悔する、どうして働かなければならないのかいまいちやる気が出ない…。本書は前述のような対象者の「仕事意識」を養い、就職へのモチベーションをアップさせることを目指した、自学自習ワークブックです。千葉職業訓練支援センターにて実際にグループワークとして実施されていたプログラムをワークブック化しました！



1単元は、見開き4ページで構成。全12単元。

その他

「新・こころのトレーニング」

自分のできる認知療法モデルワークブック
1セット 2,000円/10セットパック10,000円(共に税抜)

「体づくりトレーニング」

運動を通して生活習慣を整える
DVD 16,900円/ノート 300円(共に税抜)

「まなびドリル」

最低限必要な基礎学力のおさらい
1冊 500円(税抜)

一部商品は、書店にてお求めいただけます。詳細およびご注文は⇒ <http://www.shopro.co.jp/ce/>

お問合せ先 株式会社小学館集英社プロダクション kyosei@shopro.co.jp

ShoPro



■15のワークで「キャリア」を考えるための礎をつくる

キャリア・コンストラクション ワークブック

不確かな時代を生き抜くためのキャリア心理学

安達智子・下村英雄 編著
B5判・160頁 本体 1,800円+税

各章は、解説とワーク、コラムで構成。解説では、各章で取り上げるテーマを心理学の知見に基づいて詳説。ワークでは、実際に作業をしながらキャリアに関する考えを深めることができる。章末のコラムでは、キャリアに関する興味深い知見を紹介。

詳解 大学生の キャリアガイダンス論

キャリア心理学に基づく理論と実践

若松 養亮・下村 英雄 編 A5判・196頁 本体 2,600円+税

大学のキャリアガイダンスに理論がなぜ必要なのか、理論に基づくキャリアガイダンスの実施はいかんにして可能か。キャリア支援・指導に活かすための1冊。

キャリアデザイン研修 実践ワークブック

若手・中堅社員の成長のために

畔柳 修 著 B5判・128頁 本体 2,500円+税

働くことを通じて、いかに人生を豊かに充実させるか。キャリアデザイン研修の実践を紹介しながら、若手・中堅社員のためのキャリアを創造するヒントを提供する。

■大学生のキャリアデザインのすべてを網羅する二冊

社会人基礎力が身につく キャリアデザインブック

自己理解編

社会理解編

寿山泰二 著 B5判・各112頁 本体 各1,300円+税

(阪南大学叢書92)

エンプロイアビリティにみる 大学生のキャリア発達論

新時代の大学キャリア教育のあり方

寿山泰二 著 A5判・232頁 本体 3,500円+税

アスペルガー症候群のある子どものための

新 キャリア教育 小・中学生のいま、家庭と学校でできること

本田秀夫・日戸由刈 編著 A5判・160頁 本体 1,900円+税

個と組織を生かすキャリア発達の心理学

自律支援の人材マネジメント論

二村英幸 著 A5判・204頁 本体 2,400円+税

〒112-0012 東京都文京区大塚3-3-7

金子書房

☎03(3941)0111(代) FAX03(3941)0163
URL <http://www.kanekoshobo.co.jp>

私たちは3つの“T”で学生と学校のベストマッチングを演出する、
社歴46年の進路ソリューションカンパニーです

3つのメディアの独自性を活かしそれぞれを補強しながら、対象層のニーズにダイレクトに響く情報をご提供いたします。

EVENT

学校説明会の企画・運営

北海道から沖縄まで、高校生の進路に関するイベントを開催。生徒の進路決定に役立つ情報を提供します。

- 高校内ガイダンス
- 会場形式ガイダンス(各都市開催)
- 高校教員との研修会(情報交換会)
- 資料頒布会



PRINT

プリントメディアの企画・編集・制作

学校で直接学生に手配りできる、それがさんぼうのプリントメディアの強みです。高校生、高校教員、大学・短大生対象の情報誌や、高校内掲示ポスターを制作しています。

- 主な発行媒体
- 分野別ガイドブック(全11冊)
- 「学び」シリーズ(全8冊)
- 「仕事につくには」情報誌(全9冊)
- 大学・短期大学まるわかり事典
- 専門学校まるわかり事典
- 進路ナビ<地域密着型情報誌>ほか

INTERNET

WEB企画・編集・制作

イベント・プリントメディアと連携して、さらに内容を充実させています。Webページの委託制作も行っています。

- 主な媒体
- さんぼう進学ネット
- さんぼう進学ネット・スマートフォン版
- 看護医療進学ネット
- 看護医療進学ネット・スマートフォン版
- さんぼう進学ネット・ケータイ版

見学会の企画・運営

専門学校・大学・短大を実際に見学し、それぞれの学校の様子や雰囲気を感じることが可能です。

- 生徒対象の「専門学校・大学・短大見学会」(年3回)
- 高校教員対象の「専門学校・大学見学会」(年6回)

あなたに「いちばん」の
進路情報をお届けする



東京本社 〒151-0061 東京都渋谷区初台1-31-16 初台巻番館ビル TEL.03-3378-7111
仙台営業所 / 新潟営業所 / 名古屋支社 / 大阪支社 / 広島営業所 / 福岡支社



大学・大学院におけるキャリア形成・現状と問題点

新刊 「再」取得学歴を問う | 専門職大学院の教育と学習
吉田文編著 A5判・上製・二四八頁・二八〇〇円

航行を始めた専門職大学院
吉田文・橋本鉦市共著 A5判・上製・一九二頁・二六〇〇円

戦後日本産業界の大学教育要求
| 経済団体の教育言説と現代の教養論
飯吉弘子著 A5判・上製・四五六頁・五四〇〇円

高等学校における進路指導・進路形成の功罪
望月由起著 A5判・上製・二〇八頁・三六〇〇円

「夢追い」型進路形成の功罪 | 高校改革の社会学
荒川葉著 A5判・上製・二〇八頁・二八〇〇円

現代における子ども・若者の自己形成と就労

教育から職業へのトランジション
| 若者の就労と進路職業選択の教育社会学
山内乾史編著 A5判・並製・二二二頁・二六〇〇円

子ども・若者の自己形成空間 | 教育人間学の視座から
高橋勝編著 A5判・上製・二二二頁・二七〇〇円

文化変容のなかの子ども | 経験・他者・関係性
高橋勝著 四六判・上製・二四〇頁・三〇〇〇円

海外各国におけるキャリア形成と職業教育

マレーシア青年期女性の進路形成
鴨川明子著 A5判・上製・四一六頁・四七〇〇円

中国の職業教育拡大政策 | 背景・実現過程・帰結
劉文君著 A5判・上製・二九六頁・三六〇〇円

キャリア形成の一環としての「マナー」作法

新刊 マナーと作法の社会学
加野芳正編著 四六判・並製・二八〇頁・二四〇〇円

マナーと作法の人間学
矢野智司編著 四六判・並製・二六頁・二〇〇〇円

学生エリート養成プログラム | アメリカ・中国・日本
北垣郁雄編著

〒113-0023 東京都文京区向丘1-20-6
http://www.toshindo-pub.com

東信堂 TEL03-3818-5521 FAX03-3818-5514
Email tk203444@fsinet.or.jp [価格税別]

沖繩ホテル

OKINAWA HOTEL

赤瓦をあしらったエントランス。
 青く澄み渡った空に伸びるヤシの木立。
 ロビーに飾られた昔の沖繩の風景。
 どれもさりげないけれど、そこに重ねた
 確かな時間と、数多くの素敵な出会い。
 そして心豊かなおもてなしが当ホテルの誇りです。



沖繩ホテル
 〒902-0066
 沖縄県那覇市大道35番地
 TEL 098-884-3191
 FAX 098-885-2102
 mail: info@okinawahotel.co.jp



和室 (6~20畳)

洋室
 14㎡ (セミダブルルーム)
 21㎡ (ツイン・トリプルルーム)



大浴場
 6:00~11:00
 15:00~24:00



朝食 (7:00~9:00)
 10:00以降バイキング
 ※一部日曜によってセットメニューに
 なる場合があります。



宴会場 (和宴会・洋宴会)
 各種形式によって、
 対応可能な宴会場あります。



琉球大学教育学部全景

日本キャリア教育学会第36回研究大会プログラム

発行日 2014年9月 日
発行者 日本キャリア教育学会第36回研究大会実行委員会
〒903-0213 沖縄県西原町字千原1番地
琉球大学教育学部 島袋 恒男研究室
Tel&Fax 098895-8429
E-mail: tshima@edu.u-ryukyu.ac.jp

